

令和8年第1回 区づくり推進横浜市会議員会議



中 区



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会
2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

©Expo 2027

2027年中区は100周年を迎えます

目次

議題1

令和8年度中区個性ある区づくり推進費予算案について P1

令和8年度中区個性ある区づくり推進費自主企画事業執行計画（案）

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり P9

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり P17

施策3 多文化共生のまちづくり P27

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり P29

<施策実現に向けた行政運営> P37

議題2

その他

議題1 令和8年度 中区個性ある区づくり推進費予算案について

1 8年度予算案の基本的な考え方

- 令和8年度予算編成にあたっては、地域特性・データや地区担当の把握する地域の課題を改めて洗い出し、「政策的打ち出し」と「地域課題解決」の双方向から検討を行いました。
- 目出し・重点事業とした「子ども・子育て」や「脱炭素・GREEN×EXPO 2027」関連施策については、デジタルプラットフォームの意見も積極的に取り入れ、新たな取組を創出しました。
- また、「地域防災」や「多文化共生」関連施策について拡充し、地域課題の解決を通じた、区民の皆様の安心・安全な生活を支える施策にしっかりと取り組みます。
- 新たな取組の財源創出にあたっては、全事業の徹底的な見直しと優先順位付けを改めて行い、社会情勢や市政の方向性、地域課題にスピード感をもって対応する予算案としました。

2 区分別総括表

(単位：千円)

項目	8年度 A	7年度 B	増△減 C=A-B	増減率 C/B
中区予算案	654,922	641,533	13,389	2.1%
	(648,874)	(634,983)	(13,891)	(2.2%)
自主企画事業	102,028	101,887	141	0.1%
	(101,308)	(101,154)	(154)	(0.2%)
統合事務費	42,433	43,288	▲855	▲2.0%
	(42,156)	(43,048)	(▲892)	(▲2.1%)
統合事業費	16,466	16,166	300	1.9%
	(14,916)	(14,582)	(334)	(2.3%)
区庁舎・区民利用施設管理費	493,995	480,192	13,803	2.9%
	(490,494)	(476,199)	(14,295)	(3.0%)

※上段は事業費、下段（）内は、一般財源の額を記載しています。

3 自主企画事業費予算案 概要

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり 20,241千円

区の特性を踏まえた地域防災力の向上を図るほか、地域の実情に応じた防犯の取組を継続します。また、プラスチックごみの削減等、SDGsの取組を推進します。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり 22,457千円

子どもや若者の声を区政に反映し、誰もが誇りと愛着を持って暮らせるまちの実現につなげます。高齢者・障害者が生き生きと生活できる地域づくりを進めます。

施策3 多文化共生のまちづくり 13,475千円

在住外国人と地域住民が安心して暮らせるよう、日本での生活に必要な情報や制度等を伝えながら、地域のつながりを築き支え合うまちづくりに取り組みます。

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり 23,958千円

GREEN×EXPO 2027や中区制100周年に向け、広報・PRにより意識醸成を図ります。区内小学校と連携し、児童が環境について学び、地域に広める活動を実施します。

<施策実現に向けた行政運営> 21,897千円

区庁舎の利用者環境の改善を進め、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めます。

4 令和8年度 自主企画事業費一覧

(単位：千円)

NO.	事業名	8年度	7年度	増△減額	所管課	重点	頁
施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり							
1	地域防災力向上事業	9,200	8,999	201	総務課	★	9
2	安全なまち・防犯対策推進事業	2,364	2,364	0	地域振興課	★	10
3	交通安全啓発・放置自転車対策事業	2,221	2,341	△120	地域振興課		11
4	みらい環境育成事業	2,209	1,809	400	地域振興課	★	12
5	初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業	2,000	2,000	0	区政推進課		13
6	花・緑でまちの環境改善事業	800	500	300	中土木事務所		14
7	食と暮らしの安全・安心事業	987	1,238	△251	生活衛生課		15
8	動物適正飼育推進事業	460	717	△257	生活衛生課		16
小 計		20,241	19,968	273			

4 令和8年度 自主企画事業費一覧

(単位：千円)

NO.	事業名	8年度	7年度	増△減額	所管課	重点	頁
施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり							
1	中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！推進事業	1,560	5,910	△4,350	福祉保健課	★	17
2	みんなの健康づくり事業	2,855	3,475	△620	福祉保健課		18
3	高齢者はつらつ推進事業	1,762	2,064	△302	高齢・障害支援課	★	19
4	障害児・者ネットワーク支援事業	412	830	△418	高齢・障害支援課		20
5	みんなで子育て事業	2,216	3,862	△1,646	こども家庭支援課	★	21
6	みんなでサポート親子の笑顔事業	2,112	2,659	△547	こども家庭支援課		22
7	なかくっこ すくすくサポート推進事業	999	750	249	区政推進課 こども家庭支援課		23
8	未来へつなぐ区制100周年 こども・若者みらい共創事業	2,935	0	2,935	区政推進課 こども家庭支援課	★	24
9	スポーツ・青少年事業	5,150	3,340	1,810	地域振興課		25
10	区民活動支援事業	2,456	2,786	△330	地域振興課		26
	(インクルーシブスポーツ推進事業)	0	2,295	△2,295	地域振興課		
	小 計	22,457	27,971	△5,514			

4 令和8年度 自主企画事業費一覧

(単位：千円)

NO.	事業名	8年度	7年度	増△減額	所管課	重点	頁
施策3 多文化共生のまちづくり							
1	多文化共生推進事業	5,409	5,409	0	区政推進課	★	27
2	多文化交流事業	8,066	8,243	△177	地域振興課		28
小計		13,475	13,652	△177			
施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり							
1	まちづくり推進事業	3,428	3,258	170	区政推進課		29
2	自治会町内会活動支援事業	3,870	3,205	665	地域振興課	★	30
3	みんながつながる地域づくり事業	1,090	1,185	△95	地域振興課		31
4	商店街魅力アップ事業	2,300	3,425	△1,125	地域振興課		32
5	にぎわい・魅力アップ事業	3,742	4,830	△1,088	地域振興課		33
6	都市間交流事業	618	671	△53	総務課、区政推進課、 地域振興課		34
7	中区制100周年(2027)記念事業	6,790	2,000	4,790	総務課、区政推進課、 地域振興課	★	35
8	GREEN×EXPO 2027に向けた脱炭素チャレンジ事業	2,120	1,520	600	区政推進課	★	36
小計		23,958	20,094	3,864			

4 令和8年度 自主企画事業費一覧

(単位：千円)

NO.	事業名	8年度	7年度	増△減額	所管課	重点	頁
<施策実現に向けた行政運営>							
1	区役所サービス環境向上事業	16,738	15,823	915	総務課		37
2	広報・案内事業	5,159	4,379	780	区政推進課		38
	小計	21,897	20,202	1,695			
	合計	102,028	101,887	141			

令和8年度中区個性ある区づくり推進費
自主企画事業執行計画(案)

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

1 地域防災力向上事業

総務課

★重点事業



帰宅困難者対策訓練

R8年度予算

9,200千円

R7年度予算

8,999千円

中区防災計画に基づき、中区の防災力を向上させるため、区民の防災意識の向上、将来的な地域防災の担い手の育成、区防災体制の整備・強化に取り組めます。

地震火災対策計画に基づく重点対策地域の自治会町内会等を対象にアドバイザーを派遣し、当該地域のリスクの洗い出しやその対策を支援する事業を新設します。また、外国籍の方の割合が他区に比べて高いことから、多言語対応啓発パンフレットの更新と動画の新規作成を実施します。

(1) 減災行動啓発事業 (4,544千円) 【拡充】

ア 地域、企業、各種団体等への減災支援

(ア) 防災講話・防災訓練支援等の実施

(イ) マンション防災アドバイザー派遣事業 (年30回)

(ウ) 地震火災対策アドバイザー派遣事業 (年9回) 【新規】

イ 防災啓発

(ア) マリンFMでの防災情報発信(月1回)

(イ) 多言語対応啓発パンフレットを更新し動画を作成 【新規】

(2) 災害時の担い手育成事業 (77千円)

学校向け防災出前教室・防災ウォークの実施 (年15回)

(3) 防災訓練・災害対策事業 (4,579千円)

ア 各種訓練の実施

(ア) 産官民の協働による帰宅困難者対策訓練 (12月)

(イ) 民間・区役所等の協働による情報受伝達訓練の実施 (9年1月)

イ 地域防災拠点訓練の実施及び備蓄品の充実

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

2 安全なまち・防犯対策推進事業

地域振興課

★重点事業



加賀町防犯キャンペーン

「中区民暮らし安全推進協議会」を中心として、区民・事業者・警察・行政等の関係機関・団体が一体となり、高齢者の被害が後を絶たない振り込め詐欺の防止や、近年増加している凶悪な強盗への対策など、地域の実情に応じた防犯の取組を推進します。

(1) 中区民暮らし安全推進協議会支援事業 (232千円)

中区民暮らし安全推進協議会の行う防犯対策事業を支援します。

- ア 総会の開催 (5月)
- イ 防犯キャンペーンの実施 (5月、10月)
- ウ ハローよこはまへの出店 (11月)
- エ 4警察署、3防犯協会、防犯協力会と合同会議等

(2) 中区地域防犯活動支援事業 (1,705千円)

- ア 実施内容：防犯活動費支援、防犯活動物品の貸与、新1年生への防犯ブザー配布 等
- イ 対象団体：地区連合町内会、防犯活動団体、市立小学校
- ウ 各警察署から寄せられる犯罪情報等を「中区安全・安心メール」として月2回程度配信します。

(3) 防犯教室・講座事業 (427千円)

地域や警察のほか社会貢献活動に積極的に取り組む企業等と連携し、子ども及び高齢者を対象にした防犯教室・講座を実施します。

こども防犯教室 (年10回程度)、寄席de防犯 (年1回)

R8年度予算

2,364千円

R7年度予算

2,364千円

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

3 交通安全啓発・放置自転車対策事業

地域振興課

R8年度予算

2,221千円

R7年度予算

2,341千円



小学生の「はまっ子交通安全教室」

区内で発生する高齢者や自転車の交通事故防止及び自転車・バイクの放置防止を推進するため、各警察署、各交通安全協会、地域の関係団体と連携したキャンペーン等の啓発活動に取り組みます。

(1) 交通安全啓発事業 (2,071千円)

ア 中区交通安全対策協議会への支援

イ 子どもの交通安全啓発

(ア) 小学生の交通安全教室開催（市立小学校9校、4月～10月）

(イ) 小学生向け「サイクルルールブック」等啓発パンフレット配布

(ウ) スクールゾーン対策の実施（6月～）

(I) 中区交通安全こどもポスターコンクール開催（7月～12月）

(オ) 中学生の交通安全教室開催（市立中学校2校、7月）

ウ 保護者向け交通ルール啓発リーフレット配布（6月～）

エ 地域と連携した高齢者等の交通安全啓発

オ 交通安全運動への協力

カ 各団体への補助金交付（5月～6月）

(2) 放置自転車対策事業 (150千円)

ア 各駅自転車等放置防止推進協議会への支援

イ 放置自転車等が多い場所への対策検討及び移動要望への対応

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

4 みらい環境育成事業

地域振興課

★重点事業



中区クリーンアップDAY!2025

R8年度予算

2,209千円

R7年度予算

1,809千円

一般廃棄物処理基本計画【ヨコハマプラ5.3計画】の目標である、「燃やすごみに含まれるプラスチックごみの量を2030年度までに2万トン削減」の達成に向け、区民・事業者・行政が協働し、削減に取り組めます。

区内外国人住民割合が約12.1%を超える状況を踏まえ、多言語資料や相談体制強化が必要のため、外国人向けの情報提供や新たに集積場所の多言語看板の作成等を実施していきます。

また、SDGsの達成に向け、食品ロスや海洋プラスチックごみの削減に取り組めます。

(1) ヨコハマプラ5.3計画推進活動 (160千円)

ア イベント参加 (2回)、店頭啓発 (6、10月)、地区説明会、分別相談窓口 (10回)

イ 資源回収BOX、リユース文庫による減量化・資源化

ウ 中区イベント用ごみ箱貸出事業の実施 (15団体)

エ フードドライブ活動の実施 (通年)

(2) まちの美化対策事業 (1,899千円)

ア 中区クリーンアップDAY!を実施 (6月、9年1月)

イ 中華街クリーンアップを実施 (9回) 学校との連携 (5回)

ウ 外国人向けの分別説明会を実施 (3回)

エ まちの美化に取り組む自治会や団体等の活動支援 (10団体)

オ 集積場所への多言語看板2種類作成【新規】

(1 英語・中国語、2 ネパール語・ベトナム語)

(3) 美化推進者表彰 (150千円)

まちの美化推進及び3R行動の推進に功績があった個人・団体へ区長感謝状の贈呈 (9年3月)

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

5 初黄・日ノ出町地域再生まちづくり事業

区政推進課



防犯パトロール

R8年度予算
2,000千円
R7年度予算
2,000千円

まちの再生に向けた地域の自主的なまちづくり活動を推進するため、関係局と連携して支援を行います。

中区では、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会に、活動補助金の交付及びNPO法人黄金町エリアマネジメントセンターを通じた支援を行います。

協議会等への支援を通じて、アーティスト・学生等とも連携した子ども関連の取組や大岡川の棧橋の活用などのまちづくり活動の活性化を図り、魅力あるまちの形成を目指します。

(1) 環境浄化活動支援補助金 (500千円)

ア 協議会定例会等の開催

(総会 1回、定例会 5回、役員会 6回)

イ 防犯啓発活動等の実施 (防犯パトロール月 1回程度)

ウ 広報活動 (まちづくりニュースの発行年 3回程度)

(2) 地域活動を支える運営組織の強化 (1,500千円)

ア 協議会活動の企画、運営手法の検討支援

イ 協議会等の活動に係る関係団体・機関との連絡調整、連携支援

ウ 地域の子どもたちが参加できるまちづくり活動の企画調整

<参考> 関係局の取組

- ・小規模店舗の借上、エリアマネジメント推進等 (都市整備局)
- ・高架下スタジオ等を拠点とした創造性を生かしたまちづくり (にぎわいスポーツ文化局)

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

6 花・緑でまちの環境改善事業

中土木事務所



公園愛護会・保育園と行った花植え

R8年度予算

800千円

R7年度予算

500千円

自治会、公園愛護会など区民の皆様と協働で花壇やプランターを設置し、花を植えることで違法駐輪や不法投棄等を防止するための環境整備を行います。また、脱炭素社会の形成、地球温暖化対策の普及啓発を目的とした、区内の小学校等への花緑のカーテンの設置、園芸講習会の開催を継続します。

さらに、GREEN×EXPO 2027の機運醸成とPRを目的として、従来の種まきイベントを開催する保育園を拡大し、リレー形式で実施する予定です。

(1) 花いっぱい環境対策・省エネ対策事業 (750千円)

ア 花苗提供 3,000株

イ プランター設置・維持管理 9か所

本牧埠頭交番前、大和町、柏葉公園、

長者町（長者町5丁目交差点付近）、山手駅、開港広場公園、

竹之丸（竹之丸保育園付近）、鷺山公園、福富町西公園

ウ 花緑のカーテン設置 4か所

横浜訓盲学院、本牧小学校、中土木事務所、中区役所

エ 種まきイベント（春・秋） 7～8か所

錦保育園、山手保育園、太陽の子 不動下保育園、

横濱中華幼保園、保育園ばんびーな、竹之丸保育園（ほか）

(2) 普及啓発事業 (50千円)

園芸講習会 2回（年）

9月 秋季園芸講習会

9年2月 冬季園芸講習会 参加予定者数各25人

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

7 食と暮らしの安全・安心事業

生活衛生課



飛鳥Ⅱキッズツアー

R8年度予算

987千円

R7年度予算

1,238千円

食中毒等の健康被害の予防及び拡大・再発防止を図り、区民の暮らしの安全・安心を確保するため、食品取扱施設、環境衛生関係施設等の生活衛生関係施設に対する監視指導や、事業者・消費者に対する衛生教育、情報発信を行います。

(1) 生活衛生関係施設の衛生確保支援事業 (599千円)

ア 生活衛生関係施設の衛生対策を行います。

(ア) 中華街やホテル等に対し、清浄度を確認できる検査キットを活用した指導や、各種チラシを用いた啓発等によりHACCP※の導入を推進します。(中華街一斉監視：5～6月実施、約200件)

※HACCP:食品の安全を確保するための国際的な衛生管理手法

(イ) 大規模イベント等での食品提供について、食品の衛生的な取扱いを指導します。

(ウ) 食肉を取り扱う飲食店等に対し、科学的根拠に基づく十分な加熱調理を行うよう周知・啓発を行います。

イ 高齢者や乳幼児等の健康リスクの高い方が利用する施設に対し、立入点検等でノロウイルスやレジオネラ等の感染症予防の啓発をします。

(2) 暮らしの安全に関する情報発信事業 (388千円)

ア 感染症や衛生害虫対策に関する講習会を開催し、区民や自治会、事業者に向けて健康被害を予防するための注意喚起を行います。

イ 広報よこはまや庁舎内の広告モニター、パネル展などを利用し、幅広い年代の区民への啓発を行います。

ウ 消費者を対象とした食中毒予防キャンペーンを客船飛鳥Ⅱのキッズツアーや区民祭りで実施します。

施策1 安心・安全で健やかに暮らせるまちづくり

8 動物適正飼育推進事業

生活衛生課



災害時ペット対策の啓発

R8年度予算

460千円

R7年度予算

717千円

ペットの排泄物の不適切な処理や放し飼いなどへの苦情が多数寄せられていることから、適正飼育に関する啓発を実施し、事故やトラブルの防止に取り組みます。

また、地域防災拠点における同行避難を前提とした災害時ペット対策の啓発や取組支援、飼い主への日頃の準備等の啓発を実施します。

(1) 動物適正飼育啓発事業 (257千円)

ア 狂犬病予防注射出張会場において、中区獣医師会と連携して、犬の飼い主への啓発を実施します。(4月 3会場)

イ ハローよこはま等のイベントに参加し、中区獣医師会等と連携して、来場者へ啓発を実施します。(9月、11月、12月、9年2月)

ウ 犬の放し飼い等の苦情が多く寄せられている大規模公園等において、施設の管理者や動物適正飼育推進員と連携し、散歩中の飼い主に対する啓発、指導を実施します。

エ 区民が飼い主のいない猫対策として実施する地域猫活動の支援や機材の貸出しを行います。

(2) 災害時ペット対策推進事業 (203千円)

ア 地域防災拠点の拠点訓練等においてペット同行避難に関する啓発や同行避難訓練等の実施についての提案、支援をしています。

イ ペット同行避難の検討に既に取り組んでいる地域防災拠点のペット受入マニュアル等の成果物を参考に、ホームページ等での啓発、ペット避難所開設キットの配備を推進します。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

1 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！推進事業

福祉保健課

★重点事業



第5期区計画素案への区民意見募集

R8年度予算
1,560千円
R7年度予算
5,910千円

令和7年度に策定した第5期計画（令和8～12年度）では、誰もが安心して健やかに暮らせるまちを目指しており、中区全体と地域の特色に合わせた取組を進めていきます。

区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが連携し地域主体の活動を支援するとともに、計画の周知にとどまらず、多様な区民が参画し声を届けられる仕組みをつくりまします。対話と協働を通じて、地域と一体となって計画を推進します。

(1) 推進会議・人材育成 (352千円)

区域では、関係機関・団体および13地区の代表者で構成する「中なかいいネ！推進会議」を開催し、区計画の推進について検討します。

地区別では、計画の目標や課題を共有し、各地区の状況に合わせた取組を検討します。また、地域支援に関わる職員向けの研修や日頃の情報共有を通じて地域支援のチーム力を高めます。さらに、区域と地区の取組を連動させ、事例共有や課題解決に向けた連携を強化します。

ア 地域支援従事者研修（6月）

イ 中なかいいネ！推進会議（7～8月、9年2～3月）

ウ 地区別チーム会議、地区別推進会議（各地区の状況に応じて開催）

(2) 計画PR・魅力発信 (1,208千円)

関係団体との連携やイベント等を通じて、計画を広く周知・PRし、より多くの区民が取組を実感できるよう進めます。多様な当事者の声を聴く機会の充実を図ります。また、デジタル・アナログ双方の情報発信を強化し、誰もが情報にアクセスしやすい環境をつくりまします。

ア 広報発信、啓発物品作成（中なかいいネ！推進月間（7月）ほか）

イ 区計画 多言語翻訳版の発行・配布（12月）

ウ 中なかいいネ！発表会（9年2～3月）

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

2 みんなの健康づくり事業

福祉保健課



はじめての歯ぴか教室

R8年度予算

2,855千円

R7年度予算

3,475千円

生活習慣病予防の鍵となる「子育て・働き世代（成人・壮年期）」を対象に、専門職が対象者が集まる場に積極的に出向き、情報提供やアドバイスを行うことで、区民や区内在勤者が健康づくりを実践できる環境づくりを進めます。

また、区民意識調査で関心が高い防災分野の取組の一つとして、災害に備えた健康支援に関する情報提供を充実させます。

(1) 子育て家庭のヘルスアップ事業（923千円）

乳幼児健診での健康チェック（年15回）を継続し、はじめての歯ぴか教室（年9回）については、会場の拡充や働く方が参加しやすい土曜開催を増やすなど、健康を見直すきっかけづくりを推進します。

(2) 働き世代のヘルスアップ事業（323千円）

ナイトウォーキングイベント（9月）や出張講座・健康チェック（年5回）を継続します。企業向け出張健康講座を継続し、健康機器の貸出については、使用方法を動画化するなど利便性を高めます。

(3) 災害に備えた健康づくり事業（814千円）

災害に備えたリーフレット（4,000部）を活用し、専門職が地域の健康づくり・子育て支援事業、各種健診やイベントなど、さまざまな場に出向いて講座形式で普及・啓発を図ります。また、SNSやデジタルサイネージを活用し、デジタル広報の充実を進めます。

(4) 食育推進事業（615千円）

食育イベント（6月・10月）や食育従事者研修会（年1回）を継続し、ヘルスメイトによる「しあわせの食育レシピ」の広報区版掲載50回目及び区制100周年を迎えることを記念し、記念冊子を作成します。

(5) 中区健康づくり月間事業（元気フェスタ21事業）（180千円）

ハローよこはま2026にて元気フェスタ21を開催します（11月）。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

3 高齢者はつらつ推進事業

高齢・障害支援課

★重点事業



介護予防事業（体力測定会）

R8年度予算

1,762千円

R7年度予算

2,064千円

「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた中区アクションプラン」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう、老人クラブ活動支援や地域での介護予防活動推進、認知症の人にやさしい地域づくりに取り組み、支え合い助け合うまちづくりを進めます。

(1) 高齢者の地域交流促進（454千円）

老人クラブ連合会の各種行事を支援し、活動の充実と加入促進を図り、高齢者の心身の健康保持を推進します。

ア 行事の補助・開催支援

グラウンドゴルフ大会（5・10月）、老人福祉大会（9月）
ふれあい運動会（12月）等

イ イベント等でのPRチラシ等の配布

(2) 介護予防事業（300千円）

高齢者が自分の健康状態に関心を持ち、積極的にフレイル予防に取り組む機会を増やします。

ア 体力測定会の実施（年5回）

イ 姿勢改善講座の実施（全6回）

(3) 認知症支援事業（1,008千円）

認知症の理解を深め、「認知症の人にもやさしいまち中区」を実現するため、相談支援や啓発活動を推進します。

ア 認知症高齢者等の介護者を対象とした個別相談の実施（年18回）

イ 認知症キャラバン・メイト活動支援（通年）

ウ 認知症体験型研修（7月）

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

4 障害児・者ネットワーク支援事業

高齢・障害支援課

R8年度予算
412千円
R7年度予算
830千円



ポレポレグッズ（事業所自主製品）

障害のある人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、区内の医療・福祉・行政・地域団体などの関係機関が連携し、切れ目のない支援体制を整えます。生活の場で必要な相談やサービスが円滑に受けられる仕組みを構築し、地域全体で支え合う体制の整備を目指します。

(1) 関係機関連携推進事業（242千円）

相談体制の充実、関係機関の連携強化、地域での支え合い体制づくりのため、多様な関係機関・当事者から構成される自立支援協議会を中心とした支援体制を充実させます。

- ア 自立支援協議会の開催（事務局会議(毎月)、専門部会(45回程度))
- イ 支援者の支援力向上や連携強化を目的に研修会等の開催(年2回)

(2) 障害理解・販路拡大推進事業（170千円）

障害者の社会参加及び障害理解の推進を図るため、ポレポレグッズ（福祉事業所の自主製品）の販売活動の支援等を行います。

- ア 中区障害者団体連絡会販路拡大委員会への運営費補助
- イ 販路拡大委員会（隔月）、ナカナ・カフェ運営委員会開催支援（年4回）
- ウ 区役所内定期販売会の支援（毎月）、中区SDGsマルシェ販売会の支援(毎月)、ほか各種行事等への出店調整
- エ 横浜武道館等での販売会支援（年5回）

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

5 みんなで子育て事業

こども家庭支援課

★重点事業



ピースフルファミリー事業の様子

R8年度予算

2,216千円

R7年度予算

3,862千円

子育て中の方の育児不安や孤立感を軽減し、身近な地域で安心して子育てができるよう、地域全体で子育てのできる環境づくりに取り組みます。

社会状況の変化も踏まえ、父親も含めた子育て家庭全体への支援を進めるとともに、区内の子育て支援の資源を活用しながら、新たに居場所を作っていきます。

子育て世帯に必要な情報がよりわかりやすく届くような取組も拡充していきます。

(1) ピースフルファミリー事業 (578千円)

子どもの成長発達に合わせた親子のコミュニケーション及び家族間のコミュニケーションについて学ぶ講座を年2回実施します。

(2) おでかけスポットマップ (677千円) 【拡充】

地域の養育者の意見を踏まえ、体裁及び掲載内容を見直し、親子がお出かけをするきっかけとなる情報を発信します。(3,500部)

(3) まちのこども応援ひろば事業 (397千円) 【新規】

大和町で地域の方々と連携し、未就学児の親子の居場所を年9回程度実施します。夏季は学齢期児童向けイベントを2回程度実施します。

(4) 母子手帳用区制100周年ステッカーの配布 (185千円) 【新規】

記念ステッカーに相談先情報を記載して配布します。(1,000枚)

(5) 窓口対応用・多言語サポート資料の作成 (132千円) 【新規】

児童手当と母子健康手帳交付の窓口対応について、英語・中国語・やさしい日本語の3パターンで記入時の補助資料を作成します。

(6) 保護者向け保育所等情報提供 (247千円)

保育申請の方法や保育所等の情報、様々な保育サービスを紹介する「中区保育所等のしおり」を作成し、配布します。(3,500部)

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

6 みんなでサポート親子の笑顔事業

こども家庭支援課



児童虐待防止啓発ちらし

R8年度予算

2,112千円

R7年度予算

2,659千円

安心して子育てができるよう地域の見守る力を高めます。

また、子どもや保護者が相談しやすい環境を整え、育児力を高める場や仲間づくりの場を提供します。

さらに、子どもの安心・安全な生活のため、子どもに関わる支援者の専門性向上に取り組みます。

子ども自身によるSOS発信や、周囲の人による不適切養育の早期把握ができるよう啓発します。

(1) 赤ちゃん学級 (446千円)

生後1歳までの子どもの養育者を対象に、子育ての仲間づくりや子育ての知識を得られる教室を身近な場所で年70回開催します。

(2) 乳幼児健診の充実に関する事業 (451千円)

乳幼児健診（年47回）に保育ボランティア等を配置します。

(3) 親子ヨガ教室 (368千円)

親子ヨガ教室を年12回開催し、乳児との触れ合いを通して、養育者の育児不安を軽減し、孤立を予防します。

(4) 児童虐待対応力向上事業 (46千円)

区職員向けに外部講師による事例検討等の研修を年1回実施し、区の特性を踏まえた虐待対応について、専門性の向上を図ります。

(5) 乳幼児期・学齢期家庭向け支援事業 (430千円)

児童虐待防止啓発物を乳幼児健診に来た保護者や、区内の小学生（1～4年生）へ配布します。（計8,000部）また、区内の公立保育園全3園を訪問し、幼児へ自身の気持ちの表出について啓発します。

(6) 子どもの自殺対策事業 (371千円) 【新規】

関係機関の職員等を対象に外部講師による研修を年1回開催し、子どもの生きづらさと自傷行為に対応する知識や技術の向上を図ります。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

7 なかくっこ すくすくサポート推進事業

区政推進課・こども家庭支援課



みなとみらい線のトンネル
工事現場をのぞいてみよう！

(1) なかくっこ自由研究大作戦 (525千円)

民間事業者等と連携し、小学生を対象とした体験型イベントや講座を「なかくっこ自由研究大作戦2026」としてリーフレットにまとめ、区内の小学校や公共施設に配布することで、子どもたちが学び、体験できる機会を提供します。(7、8月)

(2) 子ども・子育て支援ネットワーク推進事業 (474千円)

子どもとその家族が地域との関わり合いを深め、地域のつながりで安心して子育てができるまちづくりを目指した取組を進めます。

ア 子育て支援ネットワーク連絡会

ネットワーク連絡会にて外部有識者のアドバイスを受けて地域で取り組む課題、区域で取り組む課題等を整理していきます。

イ 子育てワイワイトーク

子育て当事者からの意見を聞く機会を設け、それらの声を子育て支援ネットワーク連絡会や子育て支援事業に反映していきます。

R8年度予算

999千円

R7年度予算

750千円

人口に占める転入者の割合が9.6%と高く、地域に根差して深く関わるきっかけづくりが必要となっています。子どもとその家族が地域との関わり合いを深めることで、地域が子育ての受け皿となり、地域と子どもをつなげる取組を区全体で推進します。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

8 未来へつなぐ区制100周年 こども・若者みらい共創事業【新規】 こども家庭支援課・区政推進課

★重点事業



地域とつながり、未来をつくる学びの場

R8年度予算

2,935千円

R7年度予算

0円

中区制100周年を契機に次世代を担うこども・若者たちが地域に関わり、まちの未来を「自分ごと」として捉える機会を創出します。

彼らを「未来づくりのパートナー」と位置づけ、行政や地域とともに「共創」モデルを実践します。

地域の多様な資源を活かしつつ、区政や地域にこども・若者の視点を活かす仕組みを創出します。

具体的には、小学生から大学生まで幅広い世代が主体的に参加する2つの企画を実施します。

(1) キミの五感で中区の味をつくろうプロジェクト (873千円) 【新規】

ア 小・中学生が「食」を切り口に中区の魅力を探検・再発見します。

イ 地域企業と連携し、中区制100周年を記念したオリジナル商品を企画・開発します。

ウ このプロセスを通じ、「消費者」から「創造者」へ視点を転換し、創造力や探究心を育みます。

エ 企業との意見交換で体験から得る実践知を習得し、完成した商品やストーリーを地域に届ける経験から地域への愛着を深めます。

オ 参加者30人。ワークショップを年4回実施。

(2) NAKAKUみらいデザイン会議 (仮称) (2,062千円) 【新規】

ア 高校生・大学生を「未来づくりのパートナー」として、区政や地域に関わる当事者と位置づけます。

イ 若者の視点を活かし、地域課題の解決に向けたアクションやまちをより良くするための「小さな実践」を地域で展開します。

ウ 活動から得られたアイデアや知見を区政に活かす仕組みを構築し、区制100周年を機に共創の取組を推進していきます。

エ 地域への愛着と誇りを育み、次世代の地域をリードする人材育成に繋がります。

オ 参加者20人。活動を月1回程度実施し、報告会を行います。

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

9 スポーツ・青少年事業

地域振興課



区民祭りのスポーツ体験コーナー

R8年度予算

5,150千円

R7年度予算

3,340千円

(5,635千円)

()はインクルーシブスポーツ推進事業との統合額

地域のスポーツ振興や健康づくり、青少年の健全育成に寄与するため、地域のスポーツ・青少年関連団体や、中区を拠点に活動するプロスポーツチーム等と連携した事業を展開し、元気な地域づくりを実現します。

また、障害の有無や年齢、国籍等を問わず誰もが一緒に楽しむことができる「インクルーシブスポーツ」を推進することによって、交流の促進と互いに人格や個性を尊重し多様なあり方を認め合う共生社会の実現を目指します。

(1) 区民スポーツ促進事業 (1,040千円)

区スポーツ協会への事業費補助ほか活動支援、横浜マラソンに向けたランニングクリニック（4月、2回）、ラジオ体操指導者講習会の開催（6月）

(2) プロスポーツチーム等との連携事業 (1,307千円)

プロスポーツチーム等と連携し、スポーツに親しみ、運動意欲を高める事業を実施（中区民祭りにおけるスポーツ体験コーナー（11月）、中区ラグビー教室@Y C & A C（9年2月）、学校への出前授業等）

(3) 青少年育成事業 (618千円)

地域の団体・企業と連携し、青少年の交流促進や体験イベントを実施（なかくっ子クルーズ（6月）、中区ダンスフェスティバル（7月）、小学生フットサル大会（9年1月、3月）等）

(4) 中区文明開化ウォークラリー (580千円)

街並再発見と健康づくりを目的に、地域団体（青少年指導員・スポーツ推進委員）と協働し区内を巡るウォークラリーを開催（5月）

(5) インクルーシブスポーツ推進事業 (1,605千円)

インクルーシブスポーツ体験会（5月）、区内イベントにおける体験ブース設置（ポレポレまつり（10月）、中区民祭り（11月））

施策2 誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

10 区民活動支援事業

地域振興課



なか区民活動センター祭りステージ発表

R8年度予算

2,456千円

R7年度予算

2,786千円

なか区民活動センター運営を通じて、地域課題の解決や魅力ある地域づくりを目指し、区民主体の地域活動や生涯学習を支援します。

地域のボランティア人材の活躍支援や、区民が企画する講座の実施支援など、地域で活動する人材の発掘及び育成を推進します。

また、中区読書活動推進目標に基づき地域の施設や団体、民間事業者等と協働して区全体で読書活動を推進します。

(1) 区民活動支援事業 (1,969千円)

ア 活動団体・区民利用施設と連携した人材育成・市民活動支援事業

(ア) 活動団体や街の先生※の作品展・ワークショップ (5月)

(イ) なか区民活動センター祭り (11月)

(ウ) 活動団体・区民利用施設との連携講座 (各年4回)、活動団体の課題解決に向けた支援講座 (年1回)

※街の先生：個人や団体の知識や技術を地域に活かすボランティア

イ 情報提供・発信事業

(ア) 情報誌の発行 (隔月)、活動団体の紹介ガイドの発行 (9年3月)

(イ) 区民利用施設等のチラシを一括発送する広報支援 (月2回)

(2) 生涯学習事業(220千円)

ア 地域で活躍できる担い手育成の講座 (年4回)

イ 区民企画による街歩き講座 (年3回/企画会議を含む)

(3) 読書活動推進事業(267千円)

ア 施設・団体等と連携実施「なか区ブックフェスタ」(11月~12月)

イ 読書啓発イベント「本活コミュニケーション」開催(11月)

施策3 多文化共生のまちづくり

1 多文化共生推進事業

区政推進課

★重点事業



第3期中区多文化共生推進アクションプラン

R8年度予算

5,409千円

R7年度予算

5,409千円

国籍やルーツによらず誰もが地域の一員として、安心して自分らしく暮らせるまちを目指し、令和8年度から新たにスタートする「第3期中区多文化共生推進アクションプラン」のもと、関係機関等と連携し、多文化共生施策を推進します。

令和8年度は自治会・町内会向けの多文化共生ハンドブックを新たに作成します。また、外国人住民への対応が多い部署に、行政単語等の定型文登録や、庁外への持ち出しができる機械通訳機器を新たに設置します。

(1) 中区多文化共生推進アクションプラン推進事業 (772千円)

区民向け研修等を開催するとともに、新たに自治会・町内会向けの多文化共生ハンドブックを作成する等、地域の多文化共生意識の醸成に取り組みます。

(2) 多言語広報紙発行事業 (2,997千円)

中区在住の外国人住民に役立つ生活情報や行政情報等を掲載した広報紙を、英語、中国語、日本語で発行します。
(年4回 英,中:約4,000部/回 日:約1,000部/回)

(3) 多言語ホームページ運営事業 (440千円)

広報よこはま掲載情報や生活情報等を、英語、中国語、ハングル、やさしい日本語で発信します。(月1~2回)

(4) 庁内翻訳機器整備事業 (1,200千円) 【新規】

来庁する外国人住民への対応力向上のため、これまでの通訳機器に加え、外国人对応の多い部署に、行政単語等の定型文登録や、庁外への持ち出しができる通訳機器を新たに5台程度設置します。

施策3 多文化共生のまちづくり

2 多文化交流事業

地域振興課



第13回多文化フェスタ

R8年度予算

8,066千円

R7年度予算

8,243千円

なか国際交流ラウンジを拠点に、地域の活動団体や学校、関係機関等との連携を図り、外国人住民への生活情報の提供、日本語学習支援、地域参加への促進、外国人人材の育成を通じて多文化共生の地域づくりを進めます。

(1) 地域との連携・多文化共生ボランティア等の人材育成

- ア 地域連携コーディネーターによる地域の会議への参加（10回）
- イ 中学生対象の学習支援・外国につながる若者の居場所「Rainbowスペース」での交流や表現活動など若者自らの企画運営を支援（各39回）
- ウ 多文化共生ボランティア養成講座（8回程度）
- エ ボランティア日本語教室連絡会（2回）

(2) 日本語学習支援事業

- ア はじめて教室：来日間もない方向け（各期10回×6期）
- イ 定期教室：入門・初級レベルの方向け（各期30回×2期）

(3) 多文化共生推進事業

- ア 多文化理解講座等の実施（3回）
- イ 多文化フェスタの開催（12月）

(4) 多文化共生ボランティア活用事業

自治会・町内会イベント等での通訳協力やチラシ翻訳等を実施

(5) 区が発信するチラシ・案内等の翻訳の実施

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

1 まちづくり推進事業

区政推進課



本郷町三丁目地区防災まちづくり活動

R8年度予算

3,428千円

R7年度予算

3,258千円

区民等のまちづくり活動を支援し、様々な地域資源を活用することで、区民の地域への愛着を育み、さらなるまちづくり活動へつなげます。

また、公共空間の利活用などを通じて、地域の活性化につなげる地域主体のまちづくりを進めます。

(1) 地域まちづくり活性化事業 (1,143千円)

ア 8年度も引き続き歩道拡幅後の大岡川右岸における地域主体のまちづくりの検討等を進めます。

イ 各まちづくり団体の定例会への出席などにより、ルール・プラン策定や策定後の運用、防災まちづくり活動等を支援します。

(2) 歴史的建造物等活用事業 (2,265千円) 【拡充】

区制100周年に向け、7年度から継続して、幅広い世代を対象に、中区固有の魅力資源である歴史的建造物をより深く、よりわかりやすく伝える「(仮称)歴史的建造物カード」を作成します。

各施設でのカード配布を通じて、ファン(来街者)と地域とのつながりを深め、訪れた人がまちを回遊することによる賑わい創出等を図ります。

(3) よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図活用事業 (20千円)

「よこはま中区の歴史を碑もとく絵地図」を活用したイベントを企画します。(対象者20名程度、下半期に1回実施)

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

2 自治会町内会活動支援事業

地域振興課

★重点事業



埋地ミニ夏祭り

R8年度予算

3,870千円

R7年度予算

3,205千円

市民と協働して活力あるまちづくりを進めるため、地域コミュニティの中核である自治会町内会との連携・協力関係を深めます。

自治会町内会の各種活動に対する支援や加入促進事業等を行うことで、自治会町内会の安定的な運営に寄与します。

また、令和8年度から新たに自治会町内会のデジタル化伴走支援を行います。

(1) 自治会町内会加入促進 (1,856千円) 【拡充】

自治会町内会の取組をより一層周知するための「SNSによる情報発信」や、町内会活動の負担軽減のための「会費の電子決済」など、町内会のデジタル化を支援する事業を新たに行い、加入促進に繋がります。

また、引き続き新規建築マンションや自治会町内会未加入マンションの管理組合に働きかけるなど、新たな自治会町内会設立・加入への動きを支援します。

(2) 町内会掲示板整備補助事業 (1,000千円)

地域住民の福祉の向上、連帯の促進、災害情報提供を目的とし、自治会町内会が行う掲示板の整備について、その経費の一部を補助します。

(3) 自治会町内会感謝会 (1,014千円)

市政及び区政に多大なご協力をいただいていると同時に、地域社会のリーダーとして活動する自治会町内会長に感謝の意を表するため、感謝会を開催します。(9年3月開催)

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

3 みんながつながる地域づくり事業

地域振興課



花いっぱい運動（第2地区連合）

R8年度予算

1,090千円

R7年度予算

1,185千円

自治会町内会をはじめとする地域の多様な主体が連携・協働して取り組む、地域課題の解決や地域の魅力の創出、多世代・多文化交流の促進等の活動を支援することで、地域活動の活性化、区民の地域参加の促進、地域づくりの担い手となる人材の発掘・育成を推進します。

地域と区民活動センター・国際交流ラウンジとの連携を強化し地域を支援します。

(1) 地域活性化とまちの賑わいづくり支援事業（985千円）

多様な主体が連携・協働して取り組む地域課題の解決や、地域の魅力向上に資する活動に対して補助金を交付します。また、区民の地域活動への参加促進や担い手の発掘を目的とした講座を実施するとともに、地域の活動取材し、好事例を情報紙で広く発信します。加えて、自治会町内会の負担軽減や情報発信力の向上に向け、デジタル化の取組を支援します。

ア 地域の賑わい、つながり作りのための補助金の交付

（対象経費の9割／上限は新規10万円 2年目5万円 3年目3万円）

イ 担い手発掘・育成講座（年1回）

ウ デジタル化の支援（例：デジタル支援講座や情報紙発行など）

エ 地域活動情報紙の発行（年10回程度）

(2) 地域運営力向上サポート事業（105千円）

地域（連合町内会や自治会町内会等）の課題や、魅力づくりをテーマとした勉強会や講座に対して、講師等の選定・謝金の助成などの支援を行ないます。

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

4 商店街魅力アップ事業

地域振興課



(コミュニティFM放送)

商店街広報活動事業 (2,300千円)

地域と密着した地元メディア（FM放送局、地域情報紙）を活用して商店街の魅力やイベント情報等を発信し、地域での消費促進に向けた広報を行います。

- ・地元コミュニティFMによる商店街PR番組「ただいま商店街！」を実施（年間20回程度）

<参考> 経済局区配付予算

商店街活性化イベント補助金：商店街等の活性化イベントに対して、1団体25万円を上限に補助を行います。

R8年度予算

2,300千円

R7年度予算

3,425千円

地域社会の発展に貢献してきた中区の商店街が、さらに魅力を増し賑わうことを目指すとともに、商店街の課題を地域の課題としてとらえ、商店街活性化に向けた支援を行います。

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

5 にぎわい・魅力アップ事業

地域振興課



中区民祭り「ハローよこはま2025」

R8年度予算

3,742千円

R7年度予算

4,830千円

中区民の交流と調和による地域連帯の醸成と、区民の健康増進を目的に、中区民祭り「ハローよこはま2026」を開催します。また、地域への愛着や誇り、ふるさと意識の醸成を図ることを目的に「中区って『イイネ!』フォトコンテスト」を実施します。

(1) 中区民祭り「ハローよこはま2026」(2,925千円)

開催にあたっては、区内在住者・在勤者・在学者が広く自主的に参加できるイベントとすることで、区内の様々な団体・関係者の連携強化を図ります。また、区制100周年及び「GREEN×EXPO 2027」に向けた機運醸成にも取り組むなど中区の魅力や活力を広く発信します。さらに、区内外の様々な企業・団体とも連携し、区外からの来街者も楽しめる賑わいあるイベントとします。

ア 開催日程：11月

イ 会場：象の鼻パーク

(2) 中区って『イイネ!』フォトコンテスト(817千円)

観光マップでは見ることができない、「私のまちにある」「わたしのまちから見える」行事や風景、人物(地域活動の様子)など、中区の魅力を捉えた写真を募集します。また、入賞作品の展示等を行い、中区の魅力を積極的にPRします。

ア 応募期間：7月～9年1月

イ 応募資格：中区にお住まいの方、お勤めの方、通学している方、愛着のある方

ウ 応募部門：小学生以下部門、中高生部門、一般部門

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

6 都市間交流事業

区政推進課・総務課・地域振興課



飯能新緑ツーデーマーチ

(1) 埼玉県飯能市

平成25年3月に飯能市との間で鉄道相互直通運転が開始されたことを契機に、平成26年3月に友好交流協定を締結しました。官民一体となり、両都市で行われる地域イベントへの参加及び広報紙やSNS等を通じた相互PRに取り組みます。

(2) 群馬県嬭恋村

嬭恋村出身で横浜開港期に活躍した中居屋重兵衛氏の顕彰を契機に、平成28年2月に友好交流協定を締結しました。両都市で開催される地域イベントへの参加等を通じて、相互PRに取り組みます。

ア つまごい祭りにて中区ブース出展（7月）

イ 「ハローよこはま」にて嬭恋村関連のブース出展（11月）

※その他の交流 沖縄県宜野湾市、山形県米沢市

R8年度予算

618千円

R7年度予算

671千円

他都市と交流を進め、中区の魅力を発信します。

GREEN×EXPO 2027をはじめ、横浜のシティプロモーションの推進等を図るとともに、中区の魅力を再発見やふるさと意識の醸成につなげます。

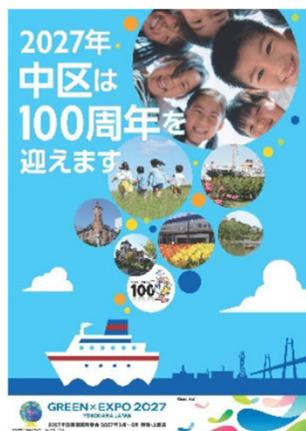
施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

7 中区制100周年(2027)記念事業

総務課・区政推進課・地域振興課

★重点事業

R8年度予算
6,790千円
R7年度予算
2,000千円



中区制100周年PRポスター

令和9年の区制100周年に向け、令和7年3月に「中区制100周年記念事業実行委員会」を設立しました。区民の皆様と中区の価値を改めて確認し、地域愛を醸成し、さらに中区をPRし、持続的なまちづくりにつなげていきます。区を挙げた庁内外への機運醸成を図るため、記念行事等の実施、広報・プロモーション活動、関係イベント等の事業検討を行います。

また、同年開催されるGREEN×EXPO 2027とも連携しながら進めます。

(1) 実行委員会の開催

令和7年9月24日に令和7年度第1回実行委員会を開催し、事業のねらい、各部会からの報告、予算案等について承認いただきました。

令和8年度についても、事業内容や予算状況等を実行委員会でお話しし、一丸となって進めていきます。

(2) 広報・PRの促進

区制100周年を更に多くの皆様に知っていただくため、ポスターや横断幕、PR動画の作成を予定しています。

(3) 区民まつり（ハローよこはま）での機運醸成

幅広い世代に喜んでいただけるイベントを企画・実施し、多くの皆様に区制100周年を知っていただく機会を提供します。

施策4 にぎわいと活力にあふれるまちづくり

8 GREEN×EXPO 2027に向けた脱炭素チャレンジ事業

区政推進課

★重点事業



小学校でのコンポスト授業の様子

R8年度予算

2,120千円

R7年度予算

1,520千円

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催とその先の脱炭素社会の実現に向け、区民の行動変容を促す取組を実施するとともに、GREEN×EXPO 2027のPRを図ります。

令和8年度は小学校と連携した脱炭素啓発に取り組み、令和9年度までに区内全校との連携を目指します。

また、来街者の多く訪れる区内公園に花壇設置を行い、幅広い機運醸成にも取り組みます。

(1) 生ごみコンポスト化事業（500千円）

区民にバッグ型コンポストを配布し、各家庭でたい肥づくりを実施します。完成したたい肥で、区民協働の花植えイベントを実施します。

(2) 小学校と連携した脱炭素啓発（200千円）【新規】

脱炭素社会の実現に向け、児童への環境教育と地域への普及啓発に取り組みます。区内小学校の総合学習などと連携しながら進めます。

(3) GREEN×EXPO 2027・区制100周年花壇設置（600千円）【新規】

来街者の多く訪れる区内公園を1か所選定し、GREEN×EXPO 2027及び中区制100周年の機運醸成を目的とした花壇を設置します。

(4) 中区SDGsマルシェ（400千円）

毎月1回、横浜野菜を販売するマルシェを開催し、地産地消を推進します。廃食用油の定期回収（SAFへの変換）も合わせて実施します。

(5) チューリップであふれるまち事業（420千円）

自治会町内会等へ球根の配布を行い、区の花チューリップの認知度向上及びGREEN×EXPO 2027のプロモーションを図ります。

<施策実現に向けた行政運営>

1 区役所サービス環境向上事業

総務課



令和7年度人権啓発講演会

(1) 人権啓発事業 (325千円)

人権が尊重される社会を目指し、区民を対象とした人権啓発講演会を開催します。(年1回)また、職員を対象とした研修も継続して実施します。(6～3月/40回程度)

(2) 区役所満足度向上事業 (14,225千円)

ア 顕著な活動を行った区民を顕彰するとともに、行政サービスに対する満足度向上のため、職員を対象にCS向上研修等を実施します。(年1回)

イ 利用者の利便性、安全性向上のため、警備や案内を行います。

(3) ワークモチベーション向上事業 (2,188千円)

ア 令和8年度末にサポートが終了する共用パソコンについて、セキュリティ面等安全性確保のため、更新を行います。

イ 改革推進委員会において、職員主体のアイデアを取り入れた活動を企画・実施するとともに、課を超えた職員の繋がりづくりを促進します。

R8年度予算

16,738千円

R7年度予算

15,823千円

区民に寄り添った行政サービスを提供することにより、区役所への区民満足度向上を目指します。

そのため、地域の総合行政機関である区役所が、業務を円滑に実施していくことが必要であり、その取組として、職員の区民サービスへの意識向上を図ります。

また、来庁者にとってより利用しやすい庁舎となるよう環境改善を進めるとともに職員の執務環境の向上を進めます。

<施策実現に向けた行政運営>

2 広報・案内事業

区政推進課

R8年度予算
5,159千円
R7年度予算
4,379千円



区民生活マップ

様々な手法で中区の魅力を発信することによって、区民のシビックプライドを高めるとともに、市民からの意見を区政の改善につなげていきます。

また、区役所を訪れた方をスムーズに案内できるよう、総合案内窓口業務に専任のスタッフを配置します。

(1) 区政情報の発信等

行政や地域の情報を適切に提供するとともに、中区の魅力を高めていくため、ホームページ・X（旧Twitter）及びLINE等により、区民に必要な情報を提供していきます。

ア 区ホームページでの区政情報発信

イ X（旧Twitter）及びLINEによるイベント情報等の発信

ウ 庁内職員のための広報研修

エ 区民生活マップの作成（更新）

(2) 区役所総合案内の運営

総合案内窓口専任のスタッフを配置するほか、行政情報を中心とした各種広報チラシを配架し、来庁者へ情報発信を行います。

ア 1階総合案内に受付専任スタッフ（委託）を配置

イ 横浜市及び国・県等の各種広報チラシ配架

ウ 1階ロビーのデジタルサイネージによる動画及び画像の放映

議題 2 その他